

新事実？黒澤明監督の幻の企画か？大映プロデューサーへの手紙を 展示！ その他、映画・演劇人約500名の手紙を披露

第3回 映画・演劇人の手紙展

会 場：切手の博物館3階スペース1・2

(東京都豊島区目白1-4-23 JR目白駅徒歩5分)

会 期：2019年4月19日(金)～21日(日)

時 間：10時30分～17時

主 催：玉木淳一(公益財団法人日本郵趣協会理事・一般財団法人水原フィラテリー財団理事)

入場無料 (スペース1・2は入場無料、博物館の常設展示は有料になります)

【展示内容】

- ① 映画監督の手紙 黒澤明、木下恵介、溝口健二、本多猪四郎、稲垣浩、円谷英二など
- ② 芸能人の年賀状 約280名の年賀状を50音順に展示
- ③ 映画・演劇人の手紙 年賀状以外の映画・演劇人の手紙(監督をのぞく)を展示
- ④ 宝塚音楽学校生の手紙
- ⑤ 宝塚歌劇団入団・初舞台・組配属・組替えの挨拶状
- ⑥ 宝塚歌劇団退団挨拶状 ファンの間で白封筒と呼ばれている貴重な退団挨拶状



▲4/19・20に会場の臨時郵便局
で使用される記念小型印(消印)。
実際に郵便が出せません。

主催者より

映画に魅せられて東宝株式会社に入社。社業に邁進するかたわら、約40年間にわたって映画・演劇人の手紙を収集してきました。その成果を皆様にご披露いたしたく2017年に「第1回映画・演劇人の手紙展」を開催いたしました。以来、今年で3回目の開催となります。

今年は監督や脚本家、プロデューサーなどスタッフ関係の手紙にも大きなスペースを割きました。中でも目玉といえるのは最近入手した黒澤明監督の手紙です。監督デビュー後、まもなく大映のプロデューサーに差し出された手紙で、「馬術関係」の映画の企画について書かれています。映画史的にも貴重な史料と言えるのではないかと思います。

また、これまでの展覧会で大きなスペースを割いてきた宝塚歌劇団関係ですが、今回は公演お礼状の展示はやめて、ご披露できなかった宝塚音楽学校生の手紙や宝塚歌劇団生徒の退団関係の手紙を展示します。入学から卒業までの全貌を感じとっていただければ幸いです。

[お問い合わせ]

- 玉木淳一(勤務先：東宝株式会社総務部) TEL：090-1804-8844
Eメール：j_tamaki@toho.co.jp
- (公財)日本郵趣協会事務局(担当：原口) TEL：03-5951-3311